



2019年度

「人権擁護とソーシャルワーク」研修

(厚生労働行政推進調査事業費補助金エイズ対策政策研究事業「HIV感染症の医療体制の整備に関する研究」班共催)

本研修は、医療ソーシャルワーカーやその他の専門職が「人権擁護」の視点から対象者を取り巻く社会現象を理解し、参加者それぞれの立場における支援を考えるものです。

今年度も HIV 陽性者を取り上げ、実践において日頃抱えている不安や疑問を共有し、学び合いにより質の高い支援を考えることを目的とします。

今年度の名古屋会場では、HIV 感染症/AIDS 医療体制の変遷と、地域が抱える HIV 陽性者支援に関する課題や問題について改めて理解を深め、顔の見える連携の輪のもと、参加者が主体的に明日からの支援に関われることを目指します。大阪会場では、血友病/HIV/AIDS についての基礎知識修得に始まり、HIV 陽性者支援に携わった経験のあるソーシャルワーカーからコメントをもらいながら実践において日頃抱えている不安や疑問を共有し、地域で共に生きる HIV 陽性者を支えるための質の高い支援について考え、連携を図りたいと思います。

両研修とも認定ポイント付与、参加費は無料です。皆様のご参加を心からお待ちしております。

開 催 地	愛知会場	大阪会場
テ ー マ	『支援力を高め、明日につなごう！ HIV陽性者の「当たり前」の暮らしが守れる社会へ』	『地域で暮らすHIV陽性者の療養生活を支える ～医療ソーシャルワーカーにできること～』
日 時	2019年10月6日(日) 9:30～16:00	2019年10月26日(土) 10:00～17:00
会 場	国立病院機構名古屋医療センター (愛知県名古屋市中区三の丸4丁目1番1号)	国立病院機構大阪医療センター 緊急災害医療棟研修室 (大阪府大阪市中央区法円坂2丁目1番14号)
対 象	ソーシャルワーカー、ケアマネジャー、看護師 等医療職、福祉介護教育従事者等	ソーシャルワーカー、ケアマネジャー、看護師 等医療職、福祉介護教育従事者等
定 員	50名	60名
募 集 期 間	2019年7月1日(月)～8月30日(金)	2019年7月1日(月)～8月30日(金)
プログラム (予 定)	1. HIV感染症の基礎知識 2. HIV感染症看護と感染対策 3. 当事者から支援者へのメッセージ 4. HIV陽性者支援と人権擁護 5. グループワーク等	1. 血友病/HIV/AIDSの基礎知識 2. HIV陽性者を支える社会資源 3. 当事者から支援者へのメッセージ 4. HIV陽性者の療養支援と地域連携 5. グループワーク等
		2019年度 近畿ブロック HIV/AIDSソーシャルワーカー研修

研修の申込方法

当協会ホームページの研修情報の同研修案内または本研修スケジュールの受講申込書フォームに必要事項をご記入の上、お申込みください。

お問い合わせ先

公益社団法人日本医療社会福祉協会 事務局
〒162-0065 東京都新宿区住吉町8-20 四谷チンゴビル2F
TEL: 03-5366-1057 FAX: 03-5366-1058
E-mail: jaswhc@d3.dion.ne.jp
U R L : <http://www.jaswhs.or.jp/>